



第一水管橋老朽対策工事 2022年3月10日



崩落進む長尾山斜面 2022年3月10日



百間樋付河床掘削&高水敷復旧工事 2022年3月12日



仁川合流点中州に水路出来た 2022年3月19日



2号堰まで矢板打ち進む 2022年3月17日



1堰左岸側観測井水質調査 2022年2月15日

千苅ダム第一水管橋老朽化対策工事は神戸市水道局から聞いた説明通り環境 2 原則順守・交通障害対策を執って進められ、漏れ出る騒音も、せせらぎ音程度で気にならない程度。

気になるのは 2018 年 7 月豪雨で崩れた長尾山斜面の崩落は今も続いているように見える。斜面に張り付いたような大きな岩に亀裂が入っているように見え何時崩落するのか心配になる。

流域全体で各所のか河床掘削や一部護岸改修工事が進められているが、低水護岸にブロック張などは行われず土固め程度の簡易な施工方法が執られ裸地状態で自然に草が生えてくるのを待っているようだ。2号7堰から6号堰間の樹木伐採が進み、見通しが良くなり、河床へのアプローチも良くなった。河口から仁川付近まで高水敷の松はよく手入れされ、武庫川らしい風景を保ち、河畔の雑木が無くなりスッキリした感じで筆者の知っている過っての武庫川らしい風景になったと思うが、そう思わない人もいることは確かなようである。

矢板打ちも 2 号堰まで終わり塩水浸透対策工事は終了することになる。これに合わせたように観測井水質調査が始まっていた。今のところ何ら変化は無いようだとのことであった。潮止撤去に向けた準備が整ったように思う。